

地域振興補助事業 採択事業一覧

※本表には、H29～R4年度の採択事業のうち、公表に同意いただいた事業のみ掲載しています。
 ※R5年度以降の事業については地域振興に係る補助金交付要綱第15条2に則り、補助事業者の名称、事業内容及び成果等を掲載しています。

令和8年3月
 (公財) 東京都島しょ振興公社

採択時期	町村名	採択事業名	団体名(グループ、法人名) ・代表者名(個人事業主)	事業区分	事業概要
R7	大島町	伊豆大島オンライン「いきもの図鑑」コンテンツ拡充	株式会社グローバルネイチャー クラブ	観光振興	・すでに整備済みのオンライン「いきもの図鑑」基盤を活用し、伊豆大島ならではの生きものに関する情報を多くの人が活用できるようにすることを目指す。
R7	新島村	式根島特産品を使ったクラフトビールPR事業	新島村商工会	特産品	・クラフトビールの本格商品化を目指し、テスト販売を通じてクラフトビールの市場調査や飲食店などで取り扱いが可能になるような販促ツールを制作していく。材料となる特産品は継続販売が可能になるよう島の生産者から計画生産を目指す。
R7	八丈町	レモン高付加価値化に伴う西浜農園ブランディング事業	西浜農園	特産品	・自身が経営している農園とそこで生産しているレモンのブランディング化のため、農園のロゴやチラシの作成、果汁にして販売するレモンのパウチラベルのデザインを制作するものである。
R7	八丈町	八丈島・大里地区における文化芸術発信スペース創出による地域活性化プロジェクト	A NEW PERSPECTIVE	観光振興	・八丈町の大里地区で現在事務所として借用中の建物の1階部分(約40㎡のスペース)を活用し、ギャラリー兼多目的スペースを整備するものである。
R7	小笠原村	島産果実を活用した土産品開発による地域ブランド創出	40's 株式会社	特産品	・島で育つ果実や農産物など、小笠原の自然資源を生かした商品づくり、具体的には自社農園で安定的に生産したキャッサバ等を原料とした、島の新たな土産品となるジェラートやチップスなどを製造・販売する体制を確立する事業である。
R7	小笠原村	多言語による地域観光資源の適切な情報発信強化事業	一般社団法人小笠原ホエール ウォッチング協会	観光振興	・小笠原諸島におけるホエールウォッチングエコツーリズムについて、海外からの来訪者に対するの鯨類保全の理念や観察時のルールが十分に周知されないまま、利用されている現状を改善するために、現行のHPを日英二ヶ国語による全面的なリニューアルを行い、インバウンドに対応した情報発信体制の強化を図ることを目的とする。
R6	大島町	大島椿備長炭の開発	株式会社 東京備長	特産品	・大島椿を原料とした備長炭の製造事業を行う。椿備長炭の開発・製造・販売を通じて、地方経済活性化と森林資源再生の循環を生むことを目的とする。 ・椿山の再生を通じて、椿を軸とする観光や椿油の製造といった地元産業との連携を強め、椿産業の相乗効果で地域経済の成長への波及効果をもたらす。
R6	八丈町	八丈島菊池レモンに付加価値を付けた菊池レモン黒酢の開発及び販売	アイダ	特産品	・菊池レモンを活用したレモン黒酢の新商品開発を行う。 ・レモン生産者にとって新たな市場を開拓するなど地域への波及効果が期待される。
R6	八丈町	八丈島まるごと七色ふりかけ	東京諸島リビングサービス株式会社	特産品	・八丈島の産品7種類を組み合わせた無添加ふりかけをお土産品として開発する。 ・八丈島は日本有数の雨が降る地域で、虹が多くかかるしまであるため、「虹の島」八丈島の七色の魅力と、7種の食材を魅力を伝えるリーフレットも制作する。
R6	大島町	伊豆大島の塩を使用した塩羊羹「シオカン」(仮称)を開発	えびすや土産店	特産品	・大島町の地域特産品である塩を原材料とした「塩羊羹」を開発・販売することで、観光客等の土産品購入時の選択肢を増やし、満足度工場に繋げることで、大島町の観光PRが期待できる。
R5	八丈町	八丈島産バニラビーンズ製品における販促ツール制作	アイランドリーフ	特産品	・八丈島で収穫されたバニラを加工し、バニラビーンズ製品を製造。令和7年度の本販売に向けてサンプルを制作し、販促ツールを整備、八丈島バニラの周知を行う。
R5	大島町	伊豆大島産の地ビールのスタートアップ	波浮港醸造株式会社	特産品	・伊豆大島産のホップを使用した地ビールを作り、新たな大島の特産品を開発する。 ・事業を行うことで、雇用機会の拡充など地域への波及効果も期待できる。
R5	神津島村	神津島サイダー開発	浜の家	特産品	・神津島産のパッションフルーツ及び明日葉を使用したオリジナル味のサイダーを開発～販売を行う。 ・本製品を通して神津島特産品の認知度を高めるようにする。
R5	新島村	新島産明日葉を使用した観光客向け自家製パンの開発	かじやベーカリー	特産品	・新島産明日葉を使用した自家製パンを開発する。 ・明日葉の生葉、粉末加工したものをを用いることで、通年提供できるようにする。
R5	八丈町	新たなリラクゼーションプログラム『明日葉蒸し』の商品化	ほぐしのたにやん	観光振興	・島の特産品である明日葉を利用したヨモギ蒸しを実施し、八丈島ならではの体験型観光メニューの増に寄与する。
R3	大島町	伊豆大島初のブランド豚を誕生させる	かめりあファーム	その他(ブランド化)	・伊豆大島ならではの美味しいブランド豚を開発し、精肉販売する。 ・飼料に伊豆大島の特産品である椿油を製造した際の副産物である「搾りかす」と「明日葉」を配合、更に豚ふん堆肥を使った農業、それによって育った作物を飼料として豚に与えることで循環型農畜産業の形態を構築する。
R3	新島村	抗火石を用いた平窯による釜焼き製法の新島海水塩の開発	齊木 佑介	特産品	・新島の新たな特産品として、薪を使った平窯製塩法による塩を作り、販売する。また、釜の土台には新島特産の抗火石を用いる。製塩風景は島内観光スポットとなり得るほか、製造過程において島内雇用の創出も目指す。 ・商品名は「しおさい」とし、パッケージデザインにも新島の波、海の青さ、塩を連想できるもの。

採択時期	町村名	採択事業名	団体名（グループ、法人名） ・代表者名（個人事業主）	事業区分	事業概要
R3	神津島村	タカアシガニ漁	大生丸	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> 伊豆諸島で操業されていない「タカアシガニ漁」の新しい漁法を開拓し、必要な整備を行う。 タカアシガニは今までに無い特産品として、今後は、よっちゃんセンター等、島内でカニ料理の加工、販売を提供出来るようにし、閑散期の観光PRや地域全体の漁業活性化に繋げる。
R2	八丈町	移住者及び定住者促進総合窓口開設及び体験施設開設事業	NPO法人八丈島移住定住促進協議会	その他（移住・定住）	<ul style="list-style-type: none"> 移住者の定着を進め地域への定住人口増加及び地域活性化を促進する取組の事業化のため、受け入れ推進の総合窓口の設置及び八丈島の地域性を多面的に体験し、地域を身近に感じられる施設を開設する。
R2	小笠原村	テリハボクの種子を活用した化粧品化	aromaina	その他（ブランド化）	<ul style="list-style-type: none"> 現在、ゴミとして捨てられているテリハボク種子（通称タマナ）を島に還元することを目的とし、タマナと島ミツロウを利用した化粧品を開発する。また、障がい者・高齢者、子育て中の方などに、種子を拾う、割るなど単純作業を担ってもらうことで、島内での雇用の場、繋がれる場を創出する。
R2	小笠原村	父島スタンプラリー事業及びグルメブック、外国語パンフレットの一新による観光客満足度向上事業	（一社）小笠原村観光協会	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設を回るスタンプラリーを盛り込み、観光客の満足度や島内の活性化を図る「父島ホエールラリー」の作成。 各飲食店情報を更新し、島食材の魅力を最大限伝えるに工夫した「小笠原グルメブック」及び外国版「小笠原ガイドブック」の作成を行う。
R2	小笠原村	アオウミガメ料理の真空冷凍パック商品開発及び高付加価値化事業	神徳丸	特産品	<ul style="list-style-type: none"> 小笠原の代表的な伝統料理の1つである「アオウミガメ料理」のうち、煮炊き料理を真空冷凍パックにする。 産卵孵化事業もアピールし、小笠原の貴重なアオウミガメの高付加価値化を目指す。
R2	新島村	あしたばパウンドケーキの開発、あめりか芋パウンドケーキの開発	藤井サービス工業	特産品	<ul style="list-style-type: none"> 新島村の地域資源である「あめりか芋」、「明日葉」を利用し、賞味期限の長いパウンドケーキを新たに開発する。 新島産明日葉ペースト・島焼酎（羽伏浦）を使用した「明日葉パウンドケーキ」 式根島産あめりか芋・島焼酎（地鉦）を使用した「あめりか芋パウンドケーキ」の開発～販売を行う。
R2	大島町	地域資源活用による「アンコ」文化のブランド化展開事業と人材育成事業	伊豆大島アンコ文化保存会	その他（ブランド化）	<ul style="list-style-type: none"> 新たに地域資源「アンコ文化」の研ぎあげに取り組み、『アンコのブランド化』と『人材育成』を目的にした新規事業を展開する。 具体的には、着るための“技術”、着物や前だれや手拭いの“物”、着る“場づくり”を実施し、アンコ姿創出を提供すると共に、新たなキャラクターを製作し、販売事業をおこなう等、アンコ風俗の高付加価値を探り、新たな魅力を広く発信する。 更に講習会等を開催し、次の世代の担い手へ継承し、人材を育成して地域振興を図る。
R2	新島村	トータルデザインによる新島ガラスのブランド化	新島ガラス協会	その他（ブランド化）	<ul style="list-style-type: none"> 新島ガラスの特徴やユニークさを表現した高級感のあるパッケージングを作成する。 新島の生活文化を広く知ってもらうため、島のシルエットや自然環境を模したデザインとし、商品開発制作から販売までトータルデザイン化したブランド化を進める。 島の次世代の担い手と職場環境育成に寄与することを目指す。
R2	新島村	『東京島酒』ブランド力の向上	東京七島酒造組合	その他（ブランド化）	<ul style="list-style-type: none"> 東京都の本格焼酎のブランド化を推進し、知名度・認知度の向上を目的に、内地から各島の位置関係や、銘柄・特徴など網羅し、長く使用できるパンフレットの作成を行う。 取扱店舗の販促用に、幟旗・横断幕を作成し、統一ブランド『東京島酒』並びに各メーカーのブランド力を強化することで、東京諸島全体に貢献する。
R2	神津島村	パッションフルーツ六次産業化商品の販促事業	アイエフジー	その他（ブランド化）	<ul style="list-style-type: none"> 神津島パッションフルーツを前面に推し出した、六次産業化商品の販促を行い、認知度向上、地域観光振興への波及効果を目指す。
R1	大島町	アンコさんロゴマークのブランディングデザイン	株式会社 大島物産	その他（ブランド化）	<ul style="list-style-type: none"> 伊豆大島の伝統的な民族衣装である「アンコ衣装」をまとったキャラクターの関連商品、サービスの付加価値を高め世界に発信する。 今までとは違ったタッチのアンコさんロゴマークを制作し商品のパッケージ展開から拡販等で認知度をアップさせ「アンコさん」＝「伊豆大島」としてのブランディングデザインを確立させる。 認知度向上の手法として、オリジナル土産品の「あしたばそば、うどん、ラーメン、ソーメン」にパッケージ展開し、島内土産店への卸のみならずイベントによる大手流通ルート展開等でも露出度を上げる。 イベント時には、アンコ衣装を着用した販売員を起用し、相乗効果を高めたプロモーションを実施予定。
R1	小笠原村	小笠原諸島の郷土歴史資料の保全と公開	特定非営利活動法人 小笠原自然文化研究所	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> 母島在住だった郷土史家の石井良則氏が長年収集してきた資料の寄贈を受け、個人宅を借り上げ、資料保管室として利用する。（小笠原の文化財として保全活用） 資料のカタログ化、デジタル化を進め、ホームページ公開と並行し、無料の一般公開、展示会を行う。

採択時期	町村名	採択事業名	団体名（グループ、法人名） ・代表者名（個人事業主）	事業区分	事業概要
R1	小笠原村	モモタマナッツ・バター開発	USK & Co. 合同会社	特産品	・モモタマナの実をバター状にした「モモタマナッツ・バター」のパッケージデザイン制作、原材料の加工技術を習得した人材育成、器具備品の確保を行い、商品化を目指す。
R1	八丈町	八丈フルーツレモンを原料としたフレグランスの開発	奥山 智弘	その他（ブランド化）	・八丈フルーツレモンを原料としたフレグランス等生活用品、化粧品の開発を行い、開発生産工程及び流通拠点を島内に設け、地域経済の発展、雇用拡大へ繋げる。 ・八丈フルーツレモンをシンボルとし、八丈島の農業や観光産業の発展、イメージアップの寄与することを目指す。
H29	大島町	伊豆大島の本格的ハイキング地図の作成	カントリー&ライフ	観光振興	・伊豆大島三原山ではハイキングで回ることが定番であり、延100kmに及ぶコースが踏破可能であるが、現在大手地図会社では詳細なハイキングコースの地図が販売されていない。 ・当事業では、国土地理院作成地図をベースにし、様々なコース、危険箇所、ビューポイントを掲載する地図をリンクさせたものを作成販売し、新規客層としてハイキング愛好者の誘致を図る。
H29	小笠原村	空撮の核となる人材育成及び空撮映像による魅力の発信事業	(一社) 小笠原村観光協会	人材育成	・ドローン対策小委員会と関係省庁で希少種への配慮や墜落時の対応などアウトラインを作成。 ・ドローンインストラクターを招致し、作成したアウトラインに準じた講習を実施、習得した技術を活用し、オリジナル動画の作成や動画貸出を行いPRに繋げる。
H29	新島村	新島ガラスのスパイン形成による量産品開発	新島ガラス協会	特産品	・新島の特産品として定着しつつある『新島ガラス』のスパイン成形方金型を作製し、リーズナブルな価格で日常生活で使用しやすいよう、量産化し、国内外市場において新島ガラスをPRする。